

のり海況速報 第8報 (2019-8)

令和2年2月14日発行
千葉県水産総合研究センター
東京湾漁業研究所
千葉県農林水産技術会議

資料 のり海況調査 2/11, 12 : 内湾(ふさみ丸) 2/11, 12 : 内房北部(ふさみ丸)
関東・東海海況速報(2/12) 自動観測ブイデータ(2/11, 12)
モニタリングポスト(2/11 : 国交省関東地方整備局)

【水温・塩分の状況】

- ・内湾の表層水温は8.6～13.5℃、塩分は25.9～33.4でした(図1)。
- ・内房北部(浦賀水道2番ブイ調査点以北)の表層水温は10.7～17.6℃、塩分は32.7～34.6でした(図1)。
- ・富津地区南部のり漁場周辺で、沖合水(塩分33.5以上)の波及が見られました(図1, 2)。

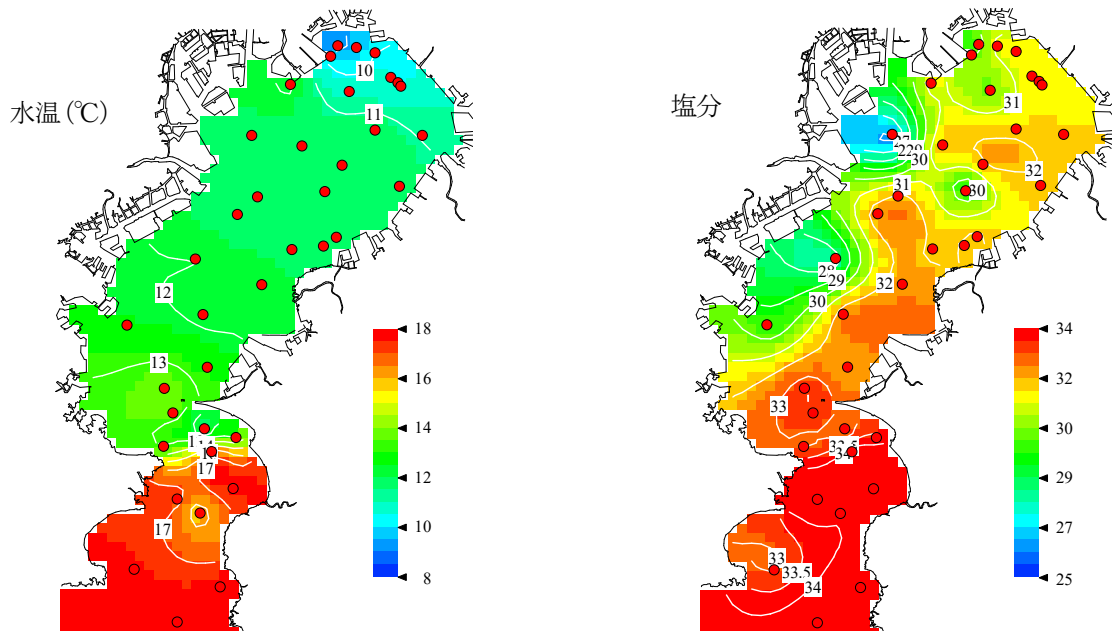


図1 表層の水温・塩分(令和2年2月11, 12日)

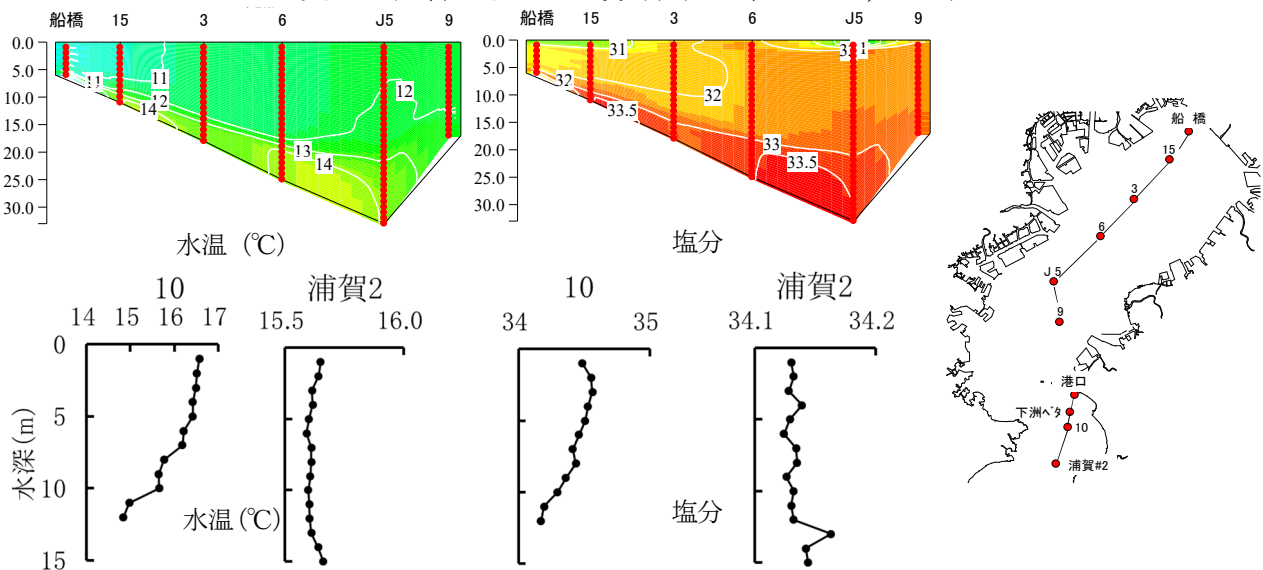


図2 縦断面の水温・塩分(令和2年2月11, 12日)

上 : 内湾(縦断面)、下 : 内房北部(グラフ)、右 : 調査ライン

【赤潮・栄養塩の状況】

- ・赤潮（酸素飽和度 150 %以上、透明度 1.5 m 以下、pH8.5 以上）は確認されませんでした。
- ・内湾及び内房北部のプランクトン優占種は珪藻スケルトネマ、キートセロス、透明度は3～15 m でした。
- ・内湾及び内房北部の栄養塩は窒素が 62～636 $\mu\text{g/L}$ 、リンが 6～36 $\mu\text{g/L}$ でした（図 3）。
- ・のり漁場周辺では、窒素が富津地区南部でノリの色調の保持や健全な生育に必要なレベルを下回りました。

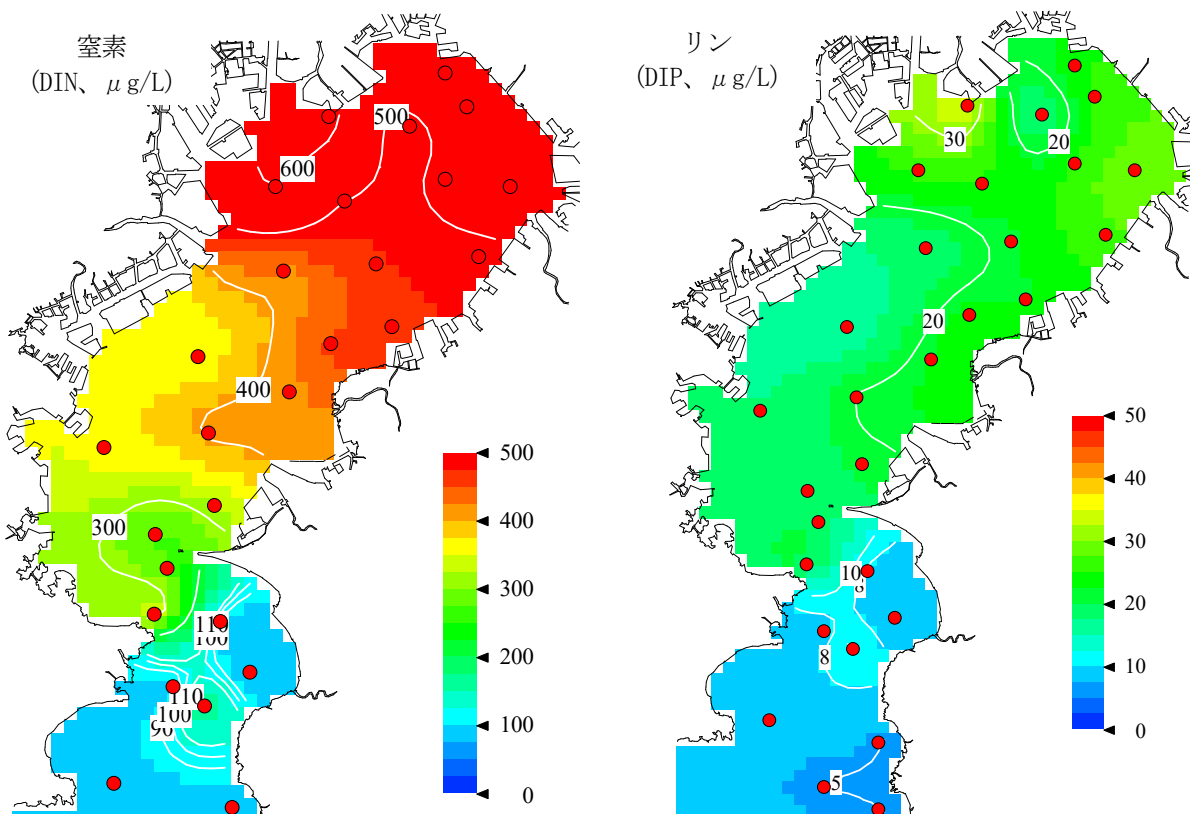


図 3 表層の栄養塩濃度の分布(令和 2 年 2 月 11, 12 日)

(参考)

高色調のノリの生産に必要なレベル 窒素 110 $\mu\text{g/L}$ リン 8 $\mu\text{g/L}$
 ノリの色調の保持や健全な生育に必要なレベル 窒素 90 $\mu\text{g/L}$ リン 5 $\mu\text{g/L}$

ノリ養殖場水温予報のお知らせ

今年も、各ノリ養殖場(三番瀬, 盤洲北部, 盤洲南部, 富津岬北, 富津岬南)について、5日先まで表層水温を予報します。パソコンまたは携帯の検索サイトで”ノリ養殖場水温予報”で検索するか、下記アドレスを直接入力してご覧ください。

パソコン: http://www.pref.chiba.lg.jp/pbcbisuishi/cbtk/04tk-yohou/main_frame.html

携帯: http://www.pref.chiba.lg.jp/pbcbisuishi/cbtk/04tk-yohou/mobile_forecast.html